

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

先天性心疾患における MR lymphangiography 検査の撮像条件の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2020年8月1日～2022年12月31日まで に昭和大学病院で MR lymphangiography 検査を受けられた方
2. 研究目的・方法 先天性心疾患の治療法の一つに外科治療がありますが、術前のリンパ管異常が影響しているといわれています。画像診断として、非造影 MR lymphangiography(MRL)検査があり、身体的負担が軽い検査ですが、リンパ管のみえ方が課題とされています。特に対象患児や MRI の撮像条件によって描出が不十分なことがあり、撮像条件を調整しながら検査を施行している現状があります。本検討では、われわれが経験した MRL 検査の臨床例についてすでに実施された画像の撮像条件をさかのぼって調査をして、今後、より良い撮像条件を確立することを目的とします。 研究方法は、2020年8月から2022年12月まで に MRL 検査を実施した 20 症例を対象として、撮像条件を見直して画像評価を行います。画像評価の方法は、症例ごとにリンパ管の画像信号とリンパ管周囲の脊椎の画像信号の強さを比較します。比較し、リンパ管が最も良く見えている撮像条件を調査します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より研究機関の長の研究実施許可を得てから 2024年3月31日 まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：MRI の各画像データ、患者さんの情報(年齢、性別、治療方法) 試料：MRL 検査の画像
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません

6 . 研究組織

研究責任者 昭和大学病院 放射線技術部 本寺 哲一

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 放射線技術部

氏名：本寺 哲一

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-6426-3269